

事業報告

<研修名>

「協育」ネットワーク連携促進事業 第3回 外部人材を活用した地域プログラム開発事業

<開催日時>

平成30年10月13日(土) 13:00~16:00

<会場>

宇佐公民館

<参加人数>

小学生参加者 31名

宇佐市・豊後高田市の担当者、「協育」ネットワーク支援者 7名

<研修趣旨>

地域学校協働活動を推進し、地域における子どもの学びの充実を図るため、民間企業・団体等を中心とした多様な経験や技能をもつ外部人材を活用した、特色・魅力ある教育プログラムの開発・企画・提示や情報の提供を行う。

また、各地域の特色を生かした、外部人材と連携した体験プログラムを実施し、その様子を各市町村担当者や「協育」コーディネーター等が参観することとおして、プログラムの紹介・普及を行うとともに、広域・多機能型「協育」ネットワークの拡大・充実と支援者のスキルアップに向けた支援を行う。

<研修内容>

【第1部】「やってみよう！小学生おしごと体験 in 宇佐」

実演団体

大分県看護協会 / 大分県弁護士会

子どもたちは45分の活動を2つ体験しました。日頃体験することのできないさまざまなおしごと体験に熱心に取り組んでいました。

- 大分県看護協会（中津市立中津市民病院）…正しい手洗い体験、聴診器を使って親子で心音を聞き合う体験、心臓マッサージ体験
- 大分県弁護士会（くまがい法律事務所）…仮想の事件をもとに、被疑者を無罪にするための証拠集めや実況見分

【第2部】第2回外部人材活用プログラム開発研修

県立図書館からの事業説明の後、各事業所からプログラムや今後の市町村での実施の手続きについての説明がありました。終了後は、各事業所と市町村担当者間で今後の市町村での実施について質疑や意見交換を行う姿が見られました。

<当日の様子(写真)>

【開会行事】 全体説明



【第1部】「やってみよう!小学生おしごと体験 in 宇佐」

**** 大分県看護協会 **** (手洗い体験、聴診器体験、心臓マッサージ体験)



**** 大分県弁護士会 **** （被疑者を無罪にするための実況見分体験）



【第2部】第1回外部人材活用プログラム開発研修



<参加者感想>

◆◆参加児童及び保護者の感想◆◆

〔大分県看護協会〕

- 聴診器で心臓の音を聞くのが楽しかった。
- 心臓マッサージの時に、とても力を入れないと悪いということがわかった。
- 感染症予防、手洗いの仕方がよくわかった。家でもできそう。聴診器で親子のふれあいができてよかった。心臓マッサージ、いい体験になった。(保護者)

〔大分県弁護士会〕

- こんな難しいなぞを少しずつ解くのはすごいな、と思った。
- 弁護士になりたいと思った。
- 小学生が45分間飽きないようにどんなことをするのだろうと思っていたが、内容も充実していて、子どもたちも本物に近いことが体験できてよかった。(保護者)